

# Keep On Researching

2014 年 2 月 18 日  
発行  
明石北高等学校  
研究推進部

2 月 15 日（土）午後、高大連携課題研究発表会が大阪大学でありました。兵庫県立高校の SSH 指定校 6 校（今回は神戸高校は不参加）の代表班による課題研究の口頭発表（発表 8 分、質疑応答 6 分）で、大阪大学の先生方 11 名がアドバイザーとして出席されました。客席には発表校の生徒も応援にきていましたが、SSH 指定校以外の生徒も参加していて、質疑応答では生徒達からもたくさん手が挙がっていました。

本校は「乳酸菌の可能性」の班が発表しました。講評では、（他の班についてももちろんありましたが）『身近なところに感じた疑問を実験で証明すること、そして結果を論理的にうまく伝えられている』とほめていただきました。この発表は 3 月の校内発表会でもあります。時間は 5 分と短くなっていますが、みなさんにわかりやすくプレゼンしてくれると思います。楽しみにして下さいね。

また、記念講演は大阪大学理事で副学長の東島清先生の「大学を目指す君たちへ」がありました。この内容は文理系に共通のことでした。簡単にご紹介します。（企業の方と共通しています。）

## \* 知ることに限界はあるのか

人間はこの世界をすぐに理解できるほど賢くはないが、**理解したいという強い意欲とたゆまない努力**によって、見たこともない世界や決して行くことのできない世界の背後に潜む法則を発見することができる。

この世界は沢山の不思議に溢れている。そんな不思議を解き明かすのは君たち

## \* 大阪大学が育てたい人

物事の本質を見極める能力を持ち、様々な分野に置いてグローバルな社会で活躍できるリーダー  
イノベーションを生み出す創造的な専門能力を備えた人  
幅広い教養を備え、総合的に的確な判断ができる人  
複雑で困難な課題に挑戦し、活かせるためのネットワークを形成できる人

## \* 大学が受け入れたい人

しっかりとした基礎学力をもち、自分が何になりたいかを考えている人  
自ら学ぶことに意欲を持つ人  
暗記勉強ではなく、自分の頭できちんと考える人  
自己管理ができる人、判断力と社会的責任を持つ人



大学に入ったら

「教わる」から「学ぶ」へ

- ・大切なのは『自分は何をしたいのか』
- ・学び方を学ぶ
- ・能動的な学習態度への転換